

## 事務

子供未来局  
子供育成部  
総務課

### 倉田 慎葉

宮城県富谷市出身  
平成26年度採用

スポーツや文化の振興、経済、健康福祉や環境など市政のあらゆる分野での施策立案から、税務、ケースワーク、窓口対応まで、さまざまな業務に携わります。配属先は市民局や健康福祉局、各区役所などの市長部局のほか、水道局や交通局などの公営企業、教育局や議会事務局など、市役所組織の全般にわたります。人事異動によりさまざまな部署に配属され、多種多様な仕事を体験することになります。



### 多文化共生のまちづくりを目指して。

海外でのボランティア経験を通して多文化共生に興味を持ったという倉田さん。「地方公務員なら国際交流や観光振興に携われるだけでなく、多文化共生に欠かせないまちづくりの知識や経験を積むことができる、と考えたのが、市職員を目指したきっかけです。都市機能と豊かな自然が共存した仙台市の魅力を国内外にPRすることも目標の一つでしたね」。



転職となったのは入庁して3年目。海外派遣制度があることを知り、自ら応募した倉田さんは、東南アジアの各国で日本の魅力をPRする業務に携わることになります。「決まったときはうれしかったですね。現地では、技術が未発達な

農村部で専門家の方々と技術指導を行ったり、すずめ踊りなど仙台や日本の文化を披露したり、さまざまなPR活動を行いました」。

派遣先から仙台に戻ってきてからは文化観光局に配属され、国内の外国人観光客向けに仙台の魅力を発信する観光ツアーの企画といった業務に従事し、令和4年度に現在の部署である子供未来局に異動になります。「文化観光局はにぎやかな部署だったので、現在の職場の静かな雰囲気に部署ごとの特色を感じました。また、事務職は携われる分野が多岐にわたるため、異動先でのさまざまな経験を通じて自分の世界を広げられることを実感できると思います」。

現在の部署では、新生児が生まれたご家庭に育児用品や子育てに役立つサービスをカタログギフトの形でプレゼントする、新生児誕生祝福事業「杜っ子のびすくプレゼント」の事業を担当している倉田さん。前例のない事業のため手探りで進めることが多いものの、上司や同僚、事業者にご相談し、アイデアやアドバイスをもらいながら、仙台で子育てをする魅力の発信に努めています。そこには、これまでの部署で仙台の魅力を発信してきた経験とノウハウが活かされています。



### One day Schedule

- 9:30 出勤\*
- 10:00 メールチェック・書類作成
- 11:00 打ち合わせ(Web会議、対面)
- 12:00 昼休憩
- 13:00 課内ミーティング
- 14:00 関係課との打ち合わせ
- 15:00 資料作成
- 16:00 メールチェック・書類作成
- 18:15 退勤\*

※新型コロナウイルス感染症対策による時差出勤  
(通常は8:30～17:15)

### Private

平日はヨガに、休日はサーフィンやSUPなど自然と一体となるスポーツに打ち込んでいます。長期休暇の際は旅行に行くことも多いですね。さまざまな方との交流が、仕事のアイデアにつながることもあります。